

令和4年度 保護者のための教育セミナー

思春期は心身共に大きく揺れ動く時期。依存と自立、理想と現実のはざま、思春期の子どもは何かとイライラしたり、不機嫌になったりしがちです。親子の距離感も変化していく中、家庭内で言い争いやすれ違いが起こることも稀ではありません。

「こんなに寄り添おうとしているのに…」と不全感に悩んだり、「我が子の発達は大丈夫だろうか」と不安を募らせたりしている方も、決して少なくないと思います。

今回の教育セミナーのテーマは、そんな「寄り添う」ことが難しい思春期の子どもへの接し方について。どのようにコミュニケーションを工夫できるのか、どのようなところに注意をすればよいのか、ワークを交えて実践的に学びます。思春期の子育て真っ只中の方も、これからという方も是非、一緒に関わりのヒントを学びませんか？



講師 ^{まえ かわ} 前川 あさ美 先生

東京女子大学教授。臨床心理士・公認心理師。アメリカ合衆国アイオワ大学大学院臨床心理学専攻博士課程に留学後、東京大学大学院教育学研究科教育心理学専攻博士課程を単位取得満期退学。主な著書：『「心の声」を聴いてみよう！発達障害の子どもと親の心が軽くなる本』（講談社）。専門は発達障害、虐待、いじめ、心の傷への心理臨床的支援。

日時 2022年11月27日(日) 9:30 ~ 11:30

会場 多摩市関戸公民館 第3学習室

対象 小・中学生の保護者の方、対人援助専門職の方

お申込み・お問合せ

セミナーページはこちら

TEL 042-375-7314

URL <https://www.geijutsu.ac.jp>

※マスク着用、手指消毒等、新型コロナウイルス感染予防対策にご協力下さい。また、今後の感染状況により、会場や定員数等に変更が生じる場合がございます。



会場アクセス

京王線聖蹟桜ヶ丘駅
西口改札を出て左へ
徒歩3分 ヴィータ8階



主催 学校法人愛泉会 芸術工芸高等専修学校 後援 多摩市教育委員会

思春期の「揺らぎ」の揺らぎに寄り添う

親の関わりのヒント

参加費
無料

定員
20名